

お取引安心ガイド(郵送編)

この度は、お問い合わせ頂き誠にありがとうございます。実際のお取引までの手順をご説明いたします。

- ①『割引申込書・約定書・事前説明書について』をお読みになり、
割引申込書・事前説明書・約定書にご記名・ご捺印の上、
弊社までFAXしてください。

フリーFAX 0120-832-632

- ②割引する手形に裏書をしていただきその裏書した手形のコピーを
FAXして下さい。裏書については『手形の裏書きの方法』をご覧ください。

- ③不備がないかなど確認後、こちらからお電話しますので、以下の
書類を郵送してください。※『手形の郵送方法について』をご覧ください

(1)割引する手形

(2)本人確認書類(会社の全部事項証明書、印鑑証明書、代表者
様の運転免許経歴証明書のコピーなど)

(3)割引申込書・事前説明書・割引取引約定書に記名ご捺印した
原本(約定書には4,000円の印紙を貼って割印して下さい。)

- ④手形や書類が当社に到着後、銀行振込にて送金いたします。



『約定書・事前説明書について』

1. 当社HPからダウンロードするか当社からメールやFAXでお送りする「割引取引事前説明書(以後、説明書A)」(A3用紙)に日付、署名捺印をお願いします。

※A3用紙で印刷できない場合はA4で印刷後、拡大印刷をしてください。

割引取引事前説明書 A

記入する日付と会社名と
代表者名をご記入の上
ご捺印してください

記入例

2018年〇月〇日

〇〇製作所株式会社

代表取締役 □□ △△ (印)

※極度限度額については漢数字で
説明書Aと同額を記入して下さい。

2. 同じく、「割引取引約定書(以後、約定書B)」(A3用紙)に日付、署名捺印をお願いします。

※A3用紙で印刷できない場合はA4で印刷後、拡大印刷をしてください。

割引取引約定書 B

記入例

2018年〇月〇日

極度限度額 五千万円也

〇〇県××市……………

2018年〇月〇日

〇〇製作所株式会社

代表取締役 □□ △△ (印)

3. 説明書A及び約定書BをFAXしてください。

4. FAXを確認後こちらからお電話いたしますので、その後約定書Bに4,000円の印紙を添付し割り印を押印後、説明書Aと約定書Bとの原本と割引する手形やそのほか必要書類(本人確認書類など)を郵送にてお送りください。

5. ご不明な点などございましたら、当社担当へお電話ください。

早急に現金化(お急ぎの場合は)をご希望の場合は、郵送・ご送金で対応可能な場合もあります。詳しくは担当者までご一報ください。

※『手形の郵送方法について』をご覧ください。

『手形の裏書きの方法』

〔手形裏面の見本〕

※注1 表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所 ○○県××市…町○丁目×番△号
※注2 ○○製作所株式会社
※注3 代表取締役 □□ △△

(目的) _____

被裏書人 _____ 殿

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所 _____

(目的) _____

被裏書人 _____ 殿

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所 _____

(目的) _____

被裏書人 _____ 殿

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所 _____

(目的) _____

被裏書人 _____ 殿

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所 _____

(目的) _____

被裏書人 _____ 殿

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所 _____

(目的) _____

被裏書人 _____ 殿

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所 _____

(目的) _____

被裏書人 _____ 殿

・この点線より上にゴム印か記入をお願いします。被裏書人はこちらで記入します。

※注1 : 未記入で構いません

※注2 : (株)など省略はできません

※注2 : 手形の表面の宛名欄と同じになっていなければなりません

※注3 : 個人事業者の場合は
○○製作所
代表 □□ △△

有限会社の場合は
有限会社 ○○製作所
取締役 □□ △△

印紙	約束手形 AB123456	※注2 ○○製作所 株式会社	支払期日 平成 ○○年 ○月 ○日
	金額 ￥1,000,000※		支払地 神奈川県海老名市
			支払場所 株式会社 手形銀行 海老名中央支店
上記金額をあなたまたはあなたの指図人へこの約束手形と引換えにお支払いいたします。			
平成 △△年 △月 △日			
○○県××市…町○丁目×番△号			
△△工業株式会社			
代表取締役 ○○ □□			

〔手形表面の見本〕

『手形裏書きの訂正方法』

手形の裏書きの訂正方法

- ① 間違ってしまった裏書きの欄に対角線上に×を書き込む
- ② 対角線上の中心に印鑑を押す
- ③ 次の新しい欄にもう一度記入する

〔手形裏面〕

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所 ○○県××市…町○丁目×番△
○○製作所株式会社
代表取締役 ○□ △△
(目的) 被裏書人 殿

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所 ○○県××市…町○丁目×番△号
○○製作所株式会社
代表取締役 ○□ △△
(目的) 被裏書人 殿

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所

(目的) 被裏書人 殿

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所

手形の裏書きで訂正が必要な場合

- ※ 印鑑が欠けている
 - ※ 住所や会社名などのゴム印が欠けている
 - ※ 被裏書欄にはみ出てしまった
 - ※ 被裏書欄に回す相手先の名前を間違えて記入してしまった
 - ※ 日付を振出日よりも前の日付にしまった
- などなど
その他、わからない場合など
お気軽にお電話ください！